

小児死後 CT における死後変化および死因究明の検討

1. 研究の対象

2020年4月1日から2025年3月31日の間に死後CTが行われた15歳以下の方

2. 研究の目的・方法

死後CTは死因や死亡時の状況を知るうえで重要であり、有用性が確認されています。死後CTでは、死後に特有な死後変化や死因となり得る所見が示されます。しかし、成人についての死後CTの研究は行われていますが、小児死後CTの研究は十分ではありません。本研究は、小児死後CTが撮影された症例を解析し、小児の死後CTにおける死後変化や死因究明能を明らかにすることを目的とします。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2025年3月31日まで

3. 研究に用いる情報の種類

診療情報（年齢、性別、死亡情報、死後CT画像データ、解剖所見など）

4. 情報の利用方法

本研究は、新潟大学大学院保健学研究科を研究代表とし、研究参加施設において情報を利用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはありません。

5. 研究組織

新潟大学医学部（代表施設）、北海道大学医学部、新潟県立がんセンター新潟病院、新潟県立新発田病院、新潟県立中央病院、新潟市民病院、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院 放射線診断科
当院研究責任者 関 裕史

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111

研究代表者：高橋 直也（新潟大学大学院保健学研究科・教授）

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番地746

TEL：025-227-2394